

熊野地区防災福祉コミュニティ

土砂災害避難マップ

土砂災害の前兆現象を確認しておく

土砂災害は、いつ起こるか分かりません。

気象情報や避難情報だけでなく、土砂災害の前兆現象などにも気を付けて、避難の判断をしましょう。

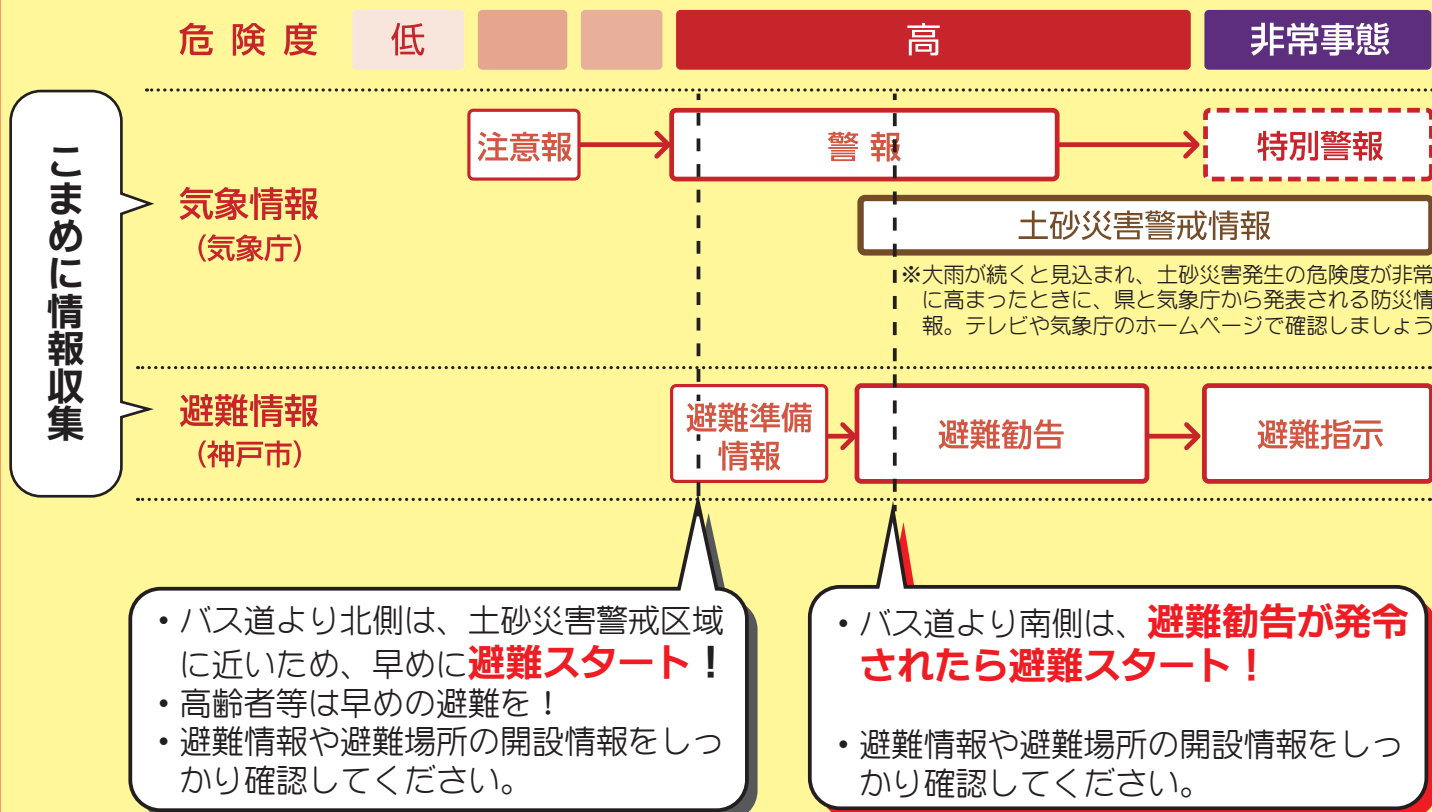
前兆現象

急傾斜地の崩壊 (がけくずれ)	土石流	地すべり
 <p>がけに 割れ目が見える</p>	 <p>山鳴りが 聞こえる</p>	 <p>細い川や 井戸の水が にごる</p>
 <p>がけから 水が ふきだす</p>	 <p>急に川が にごり、 流木が 混ざりだす</p>	 <p>斜面や 地面に ひび割れが できる</p>
 <p>がけから、 小石が パラパラ 落ちる</p>	 <p>雨続きなのに、 川の水位が 下がる</p>	 <p>斜面から 水が 噴き出す</p>

このパンフレットは熊野地区防災福祉コミュニティが、土砂災害の発生が予測される場合に、地区住民の避難推奨ルートや日頃の心構えなどをまとめたものです。

編集・発行：熊野地区防災福祉コミュニティ

このパンフレットは、いつも目のつくところに置いてください。
付属の地図は、壁面等に貼り付けてご利用ください。



・大雨警報や避難準備情報が発表された場合は、緊急避難場所を開設しますが、それ以前の自主避難の場合は、まず区役所へご連絡ください。緊急避難場所開設を確認した後、避難を開始してください。

兵庫区役所総務課

電話：511-2111 (代)
 511-0600 (休日・夜間)
 ファックス：511-6496

避難情報を確認しておく

災害発生の危険性が高まるにつれて、神戸市から避難情報が発令されます。避難情報の種類や意味を、事前に理解しておきましょう。

避難準備情報

大雨や暴風が続くと見込まれ、土砂災害や洪水が発生する可能性が高まっている状況

【求められる行動】

いつでも避難できるように準備、避難に時間がかかる方は避難を開始

避難勧告

土砂災害、洪水などが発生するおそれがあり、命が危険にさらされる可能性が高まっている、避難が必要

【求められる行動】

すみやかに、安全な場所への避難を開始

避難指示

災害の前兆現象が発生、切迫した状況から命が危険にさらされる可能性が非常に高まっている状況。ただちに避難が必要

【求められる行動】

ただちに安全な場所へ避難、状況によっては、命を守るために「屋内安全確保」などの行動をとる

避難情報や避難所開設情報 神戸市災害ナビダイヤル ▶ ☎ 0570-078-500

神戸市雨量情報テレホンサービス ▶ ☎ 325-3960 (雨の最新情報の自動音声案内)

土砂災害警戒情報 (気象庁HP)

気象庁 土砂防災

検索

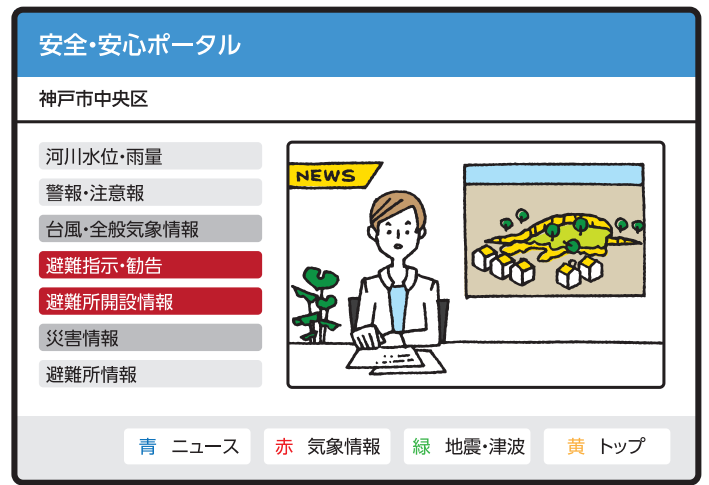
パソコン

スマホ

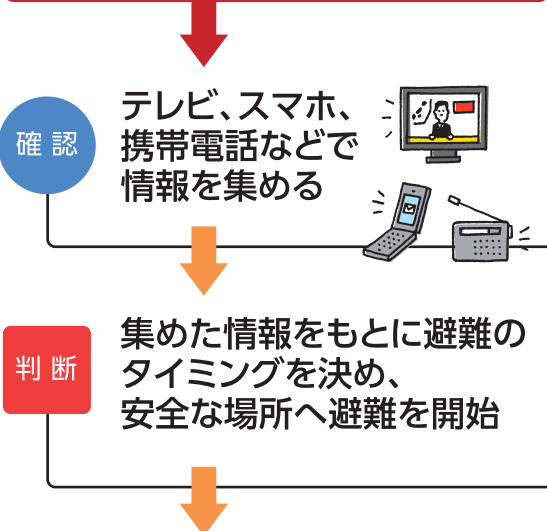
- ▶ 消防 TEL:119 FAX:392-1119
- ▶ 警察 TEL:110 FAX:382-1110
- ▶ 中部建設事務所 TEL:511-0515 FAX:531-8333

テレビのリモコン “d” ボタン

・放送局によって、メニュー画面や確認できる情報が異なります。あらかじめ、試してみてください。



台風の接近、大雨の恐れ



緊急避難場所

- 夢野中学校 511-5555
- 夢野こどもホーム (1階地域交流スペース) 511-3445
- 夢野の丘小学校 521-7340
- 友生支援学校 576-6120
- 熊野地域福祉センター 531-7520
- 夢野地区地域福祉センター 521-8927

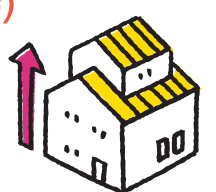
行動 立ち退き避難 (基本)

災害が発生する前に、危険なエリアから離れ、緊急避難場所などの安全な場所へ避難



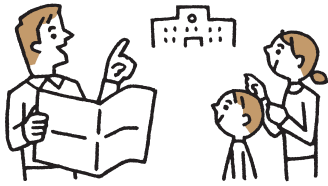
行動 屋内安全確保 (緊急時)

建物の2階以上など、浸水や土砂が流れ込む恐れのない上層階など、屋内の少しでも安全な場所へ移動する



今日から、すぐにできること

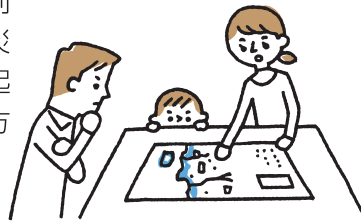
住んでいる地域の危険性、緊急避難場所を確認



いざというときでも落ち着いて行動できるよう、避難経路などをあらかじめ想定。実際に歩いてみて、いくつかの避難経路やそれぞれの避難にかかる時間を確認しておきましょう。

家族のルールを決めておこう

大切なものを守るのは、冷静な判断力と行動力。家族みんなで防災をテーマに話し合い、何かが起こった場合の避難場所や連絡方法などを決めておきましょう。



備蓄や非常持ち出し品を準備

- 家庭内備蓄(水や食料など)は、各家庭で3日分、できれば7日分のご用意を。
- 非常持ち出し品は、1人ずつ、リュックサックなどに入れて、すぐ取り出せるところに置いておきましょう。男性は15kg、女性は10kgまでが目安です。



家庭内防災に取り組もう

耐震診断・耐震補強



家具の転倒防止



避難 避難時の持ち出し品

緊急避難時は！

- 飲料水
- 常備薬
- 携帯電話
- 食料
- 現金

日頃から備えましょう！ 避難時の持ち出し品（上記に追加で）

- 携帯ラジオ
- 懐中電灯(ヘッドライトがおすすめ)
- 電池
- ビニール袋
- 歯ブラシ
- 軍手
- タオル
- ティッシュ
- 雨具
- 防寒具
- 衣類
- 毛布・寝袋
- 携帯の充電器
- 貴重品(印鑑・通帳・健康保険証・免許証など)
- その他必要なもの



・土砂災害の恐れをキャッチしたときは、おとなり同士で声を掛け合いましょう！

・最小限の必要な携帯品は持って避難しましょう！